

【収入保険】私の選択・加入者の声



「被災経験が決め手の一つ」

【北海道蘭越町

高張 直樹さん（40）、妻 みゆきさん（33）】

2017年4月に新規就農し、ハウス7棟で大玉トマトをメインに、ミニトマトと食用ホオズキを栽培しています。

就農した年に、農業改良普及センターの職員から「収入保険という制度が始まるので、そのために青色申告をしておいた方がいい」という話を聞き、青色申告を始めました。

新規就農者は、いろいろな作物を栽培する技術が未熟です。複数の作物でリスクを分散できるのが理想ですが、営農のメインであるトマトがだめだった場合が一番怖いですね。

就農した早々、春先の強風でビニールが破れ、パイプの一部が曲がる被害に遭い、就農2年目には、天候不順の影響で収量が減少しました。各地で発生する自然災害をはじめ、**自分たちが被害を受けた経験もあり、迷わずに加入を決めました。**

収入保険は**保険料を分割で支払えることや、掛け捨てでない積み立て分もあるところに魅力を感じます。保険料も個人ごとの収入によって決まるのがいいですね。**

（農業共済新聞 [北海道版] 2019年7月1週号より抜粋）